

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年10月3日
事業者名:	株式会社神山鉄工所

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	リサイクル商品（再生紙など）の積極的活用、脱炭素を心掛け、オフィス内の温度調整		⑬気候変動に具体的な対策を、⑮陸の豊かさを守ろう	R6年度コピー用紙使用量15%減（R5年度比）	指標	コピー用紙の使用量
					目標	2030年度までにR5年度の30%減
社会	SDGsパートナー増（協力会社）に向け、SDGsの意識を高める声掛け活動の実施		⑰パートナーシップで目標を達成しよう	R6年度3社へ取り組み	指標	SDGsパートナー（協力会社）数
					目標	2030年度までにR5年度の200%増
経済	既設サーバーの容量を増やし、ペーパーレス（紙の削減）を推進		⑫つくる責任、つかう責任	令和6年度サーバーを大容量化、セキュリティ強化し、順次データ化を開始	指標	プリントアウトからデータへの変換率
					目標	2030年度までに、図面や発注明細書をデータに切り替え、データ対応化50%を目標とする
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ 重点項目について全従業員へ明確に共有し、三側面それぞれの取組みについて、担当部、担当者を設定し、その達成に向け工程表を作成。朝礼等を通じて具体的な取り組み事例を定期的に周知し、日常業務への連携を促しています。				
	<input checked="" type="checkbox"/>					
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 SDGsへの取り組みを、オフィス入口に掲示				